

荒川清秀氏追悼

近代言語接触研究シンポジウム



荒川清秀 (1949.8.16-2021.8.14)
大阪市立大学文学部、同大学院修了。博士(文学)。
専門は中国語文法、語彙、教育。
愛知大学地域政策学部教授。論文、著書多数。

日時 2022年 3月 13日 (日) 9:00 - 17:00

開催形式

オンライン (Zoom)

聴講無料 / 申込不要

プログラム

〈午前の部〉

9:00 開会 趣旨説明
「荒川さんのこと」
内田 慶市 (客員研究員、関西大学 名誉教授)

9:15 奥村 佳代子 (主幹研究員、関西大学 教授)
御幡雅文の中国語商業会話書について

9:45 塩山 正純 (愛知大学 教授)
『北京官話旅行用語』再考
フィールドワークのことばの準備を考える

10:15 戸谷 将義 (愛知大学 大学院)
万延元年遣米使節団の漢訳洋書活用記録

休憩 (5分)

10:50 石崎 博志 (関西大学 教授)
若年層の模範作文にみる中国語書面語の反映

11:20 舒 志田 (立教大学 日本学研究所 研究員)
《西洋火攻神器》在日本的伝播

11:50 玄 幸子 (研究員、関西大学 教授)
内藤湖南と『日本訪書志』

12:20 - 13:10 昼休憩

〈午後の部〉

13:10 千葉 謙悟 (中央大学 教授)
北京官話の一資料
—アンボロー=ユアール『京話指南』の簡介—

13:40 内田 慶市 (客員研究員、関西大学 名誉教授)
最近目にした南北官話、
漢訳イソップ資料について

14:10 八耳 俊文 (元青山学院女子短期大学 学長)
「時間」のはじまり

休憩 (15分)

14:55 田野村 忠温 (委嘱研究員、大阪大学 教授)
意識と音訳—概念の再考と歴史—

15:25 陳 力衛 (成城大学 教授)
『学問のすゝめ』の漢語と文体

15:55 沈 国威 (研究員、関西大学 教授)
如何に新語を造るか
—荀子の『正名』から章太炎の『訂文』まで

16:25 全体討論

17:00 閉会

参加方法

Zoomにて下記IDとパスワードを入力し、ミーティングにご参加ください。

ミーティング ID **999 2836 9983** パスコード **725329**

○変更が生じた場合、東西学術研究所のホームページ、SNS等にてアナウンスいたしますので、ホームページ等をご確認くださいようお願い申し上げます。

■お問い合わせ先

関西大学 研究所事務グループ

〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号 E-mail: touzaiken@ml.kandai.jp
TEL(06)6368-0653/FAX(06)6339-7721

日曜日は閉室のため、13日(日)のお問い合わせには、対応出来ません。予めご了承ください。

最新情報発信中!

ぜひフォローを
お願いします。



@touzaiken.keiseiken.hogakuken
[東西研・経政研・法研] 関西大学3研究所合同



@KU_kenkyusho 関西大学文系3研究所

